

令和5年度 第3回東海村国民健康保険運営協議会議事録

- 1 日 時 令和6年2月22日(木) 午後1時30分から2時00分まで
- 2 場 所 東海村役場 101会議室
- 3 出席者 公益代表：寺門定範 会長 ※宮内委員(会長代理)は欠席
保険医代表：尾形孝 委員, 佐川武義 委員
被保険者代表：福地さか江 委員, 加納里美 委員
(事務局)
福祉部：白石幸洋 部長, 保険課：照沼隆行 課長, 齋藤規子 課長補佐, 小森真衣 係長
古川智美 主任保健師

4 議題・結果

- ・議事第1号 令和6年度東海村国民健康保険事業特別会計予算(案)について ⇒ 承認
- ・報告第1号 東海村国民健康保険保健事業総合計画(案)について ⇒ 承認

5 会議の概要

(1) 開 会

- ・保険課長進行により開会。

(2) 部長あいさつ

- ・本日は、国民健康保険運営協議会の委員の皆様には、何かと御多用にもかかわらず御出席いただき感謝申し上げます。
- ・本年は、1月に東海村議会議員の選挙があり、副議長に寺門定範議員が就任されたため、本協議会の「公益を代表する委員」が吉田充宏委員から寺門定範委員に変更になった。本日は、就任後初めての協議会(顔合わせ)となるため、よろしくお願い申し上げます。
- ・この度、国では、令和元年9月に全世代型社会保障検討会議を設置し、少子化対策の財源として「こども・子育て支援金制度」(支援金)の素案が公表され、2026年度から、すべての世代が加入している各医療保険の保険料(税)とあわせて徴収を始め、2028年度まで段階的に金額を引き上げることが発表された。
- ・被保険者の皆様の負担はもちろん、市町村としても、子育て支援金分について、県から示された国保事業費納付金を納めていくこととなるため、今後、基金の活用方法と適正な税率等について検討を行い、皆様にご意見をお諮りしたい。
- ・本日は、事前にお配りした資料のとおり、令和6年度予算(案)について、審議を賜るとともに、東海村国民健康保険保健事業総合計画(第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画)の最終案について報告をさせていただきたい。

(3) 委員紹介

(4) 会長選出

- ・国民健康保険法の施行令の規定に基づき、公益代表委員から寺門委員を会長に選出。

(5) 会長挨拶

- ・健康保険については議員として予算や事業など学んできたが、今回は立場が変わり、運営に関して活動をしていくことになった。
- ・委員の皆様からは活発な意見をいただき、国民健康保険のより良い運営が住民の方にも喜んでもらえるようにしていきたい。御協力をお願いしたい。

(6) 議事録署名人の選任

- ・東海村国民健康保険規則第7条により、佐川委員と加納委員を議事録署名人に選任。

(7) 議長の選出

- ・東海村国民健康保険規則第4条第4項により、寺門会長を議長に選出。

(8) 議事進行

- ・寺門会長により議事進行。

【議事第1号】令和6年度東海村国民健康保険事業特別会計予算（案）について

- ・事務局より別紙資料のとおり説明。

質疑応答 ※「・」委員、「→」事務局

- ・歳出に関して、保健事業の予算が増えているようだが、新年度新たに始める事業はあるのか。
→ がん検診の受診勧奨を実施予定である。また、在宅で生活されていて、薬の管理ができない方
いるため、薬局とケアマネジャーと連携して、残薬整理事業を始めようと考えている。

●事務局説明・質疑応答後、議長により【議案第1号】の承認確認あり、一同了承。

【報告第1号】東海村国民健康保険保健事業総合計画（案）について

- ・事務局より別紙資料のとおり説明。

●事務局説明・質疑応答後、議長により【報告第1号】の承認確認あり、一同了承。


(9) 議事終了

(10) 閉会

- ・保険課長により閉会。

以上

東海村国民健康保険運営協議会会長 寺門 定範 

議事録署名人 加納 里美 

議事録署名人 佐川 武義 